

地

～肝付町・株式会社鹿児島銀行・株式会社日本政策投資銀行～  
地方創生実現に向けて協定を締結

4月11日、肝付町と鹿児島銀行・日本政策投資銀行は「地方創生に係る相互協力及び連携に関する協定」を締結しました。その内容は、各々の資源や能力を活用し、協働により地方創生の実現・持続的な地域の発展を目的とするものであります。

協定締結式は、県議会議員鶴田志郎様、鹿児島大学大学院理工学研究科長本間俊雄様、立ち合いのもと、永野町長・上村鹿児島銀行取締役頭取・中村日本政策投資銀行南九州支店長が、協定事項に対する今後の取組について力強くあいさつされました。

なお、着実な事業推進のため、5月7日から鹿児島銀行から肝付町へ職員派遣が行われています。



高

肝付町畜産の名声を益々高めよう  
山和牛振興会設立60周年記念大会が盛大に開催!!



各部門表彰者【右から田代行夫（白坂振興会）・鳥丸美知也（鳥越振興会）・西村昭利（東横間振興会）】



体験発表 入田修平（鳥越振興会）

4月13日(金)に肝付町文化センターにおいて高山和牛振興会(会長:江口一男)の設立60周年記念大会が盛大に開催され、会員約100名が参加しました。大会の中では諸先輩方の記憶や記録をたどりながらまとめた60年のあゆみや各部門の表彰式、記念講演などが行われ、講演では「今後も1頭でも多く、1日でも長く牛を飼い、生産率を高めて所得向上を目指し、来たる70周年を元気に迎えましょう」と呼びかけられました。また、青年部の入田修平さん(鳥越振興会)が「小さい農家の大きなカイゼン」と題して体験発表も行われ、一つ一つのことを効率的に行うために、家族で知恵をだして飼いやすいようにする改善対策や、肉用牛の商品性向上と経営の改善対策など、スクリーンを使いわかりやすいように発表があり、参加者は熱心に聞き入っていました。

参加者は、牛に対する情熱を語り合う非常に有意義な記念大会で、この大会を機に今後も良い牛を育て肝付町畜産の名声を益々高めていきたいと思いますと話していました。